

『伊賀学検定(初級)』練習問題

日時:令和5年1月28日(土)

場所:上野商工会議所

|    |  |              |
|----|--|--------------|
| 1  | 伊賀市守田にある「能」に因む公園は？   | 世阿弥公園        |
| 2  | 名張の小波田で初めて能楽の座を開いたとされる観阿弥とその子世阿弥の生涯を描いた小説「華の碑文」の作者は？                               | 杉本苑子         |
| 3  | 伊賀上野にはかつて芭蕉翁ゆかりの「芭蕉五庵」がありましたが、その内現存するのは( )だけです。                                    | 蓑虫庵          |
| 4  | 芭蕉さんが寛文12年(1672)に上野天神宮に奉納した初めての句集はなんと言うのでしょうか？                                     | 貝おほひ         |
| 5  | 俳聖殿は芭蕉翁の旅姿をかたどったとされますが、その屋根は( )葺きです。   | 桧皮           |
| 6  | 伊賀には服部一族だけで黒装束を着て行う黒党(くろんど)祭りという祭りがありますが、この祭りをを行う神社は？                              | 敢国神社         |
| 7  | 忍術秘伝書として有名な『萬川集海』は、伊賀流忍者の藤林一族によって著されましたが、この藤林氏が住んでいた場所は、伊賀市のどこですか？                 | 東湯舟          |
| 8  | 忍術の伝書の中で、服部半蔵が著したものは？  | 忍秘伝          |
| 9  | 作家・司馬遼太郎が直木賞を受賞して世に出た作品「梟の城」は忍者を主人公にしています。この小説は伊賀のある峠の場面から始まり、その峠で終わります。その場所は？     | 御斎峠          |
| 10 | 平成22年7月1日夜上野天神宮の拝殿が火災で焼け落ちましたが、ここに掛けられていた伊賀市指定の文化財は何でしょう？                          | 算額           |
| 11 | 上野天神祭で七福神踊りを伝承している町は？  | 上野小玉町        |
| 12 | 2022年11月に伊賀で2番目となる「ユネスコ無形文化遺産に登録された「かんこ踊り」は？                                       | 勝手神社の神事踊     |
| 13 | 江戸時代、藤堂家の藩主のうち、唯一伊賀に葬られたのは誰？   | 藤堂高久         |
| 14 | 藤堂藩初代藩主藤堂高虎によって整備された制度で、扶持米(報酬)のない無給ですが、武士階級としての面目を保ち、普段は農業に従事していた武士の予備軍的な制度を何と言う？ | 無足人          |
| 15 | 筒井定次が上野城を築く以前にお寺がありましたが、そのお寺の名前は？  | 平楽寺          |
| 16 | 藤堂高虎が上野城を築城したのは西暦何年？   | 1611年(慶長16年) |
| 17 | 伊賀上野城の正式名称は何？  | 伊賀文化産業城      |

|    |   |                  |
|----|---|------------------|
| 18 | 名張の旧町には家々の間に狭い路地が巡っていますが、ここでは( )と呼ばれています。   | ひやわい             |
| 19 | 真宗の開祖は親鸞聖人ですが、第七世了源上人が伊賀の地で賊に襲われ亡くなりました。その地は( )峠です。                               | 桜                |
| 20 | 伊賀の冠婚葬祭につきものの落雁のような和菓子は？  | おしもん             |
| 21 | 日本の女子サッカー「なでしこリーグ」で活躍する、地元伊賀のチームは？  | 伊賀フットボールクラブくノ一三重 |
| 22 | 伊賀市島ヶ原の正月堂の秘仏十一面観音は、( )年に一度の開帳が許されます。   | 33               |
| 23 | 西暦672年の壬申の乱で、大海人皇子(後の天武天皇)が、吉野から名張・伊賀を通り、皇位継承をめぐる戦った相手は？                          | 大友皇子             |
| 24 | 寛永11年(1634)11月7日、渡辺数馬が( )の助けを借りて仇敵河合又五郎を討ち取った、日本三大仇討の一つ伊賀越の仇討が、伊賀上野城下の西鍵屋の辻で起こった。 | 荒木又右衛門           |
| 25 | 藤堂高虎の命をうけて、日本一大きい溜池である四国の満濃池をつくった人で上野紺屋町の正崇寺に葬られているのは誰ですか？                        | 西嶋八兵衛之友          |
| 26 | 伊賀市には江戸時代後期に建てられた県指定文化財の武家屋敷がありますが、それは( )家です。                                     | 入交               |
| 27 | 国の登録文化財に指定された町家が上野福居町にあります、それは( )家です。   | 寺村               |
| 28 | 上野高校明治校舎の建物の様式は( )風？  | 擬洋               |
| 29 | 旧上野市庁舎や上野公園レストハウス、上野西小学校体育館を設計したのは有名な建築家ですが、その人の名前は( )です。                         | 坂倉準三             |
| 30 | 古い町家の二階は頭をぶつけるほど低いですが、このような二階を( )といいます。   | 厨子二階             |
| 31 | 古い町家の二階の窓には色々な形に縁取られた太い縦格子がはめられています、これを( )といいます。                                  | 虫籠窓              |
| 32 | 白壁の土蔵の腰壁に平瓦と漆喰で装飾された部分がありますが、これを( )といいます。   | 海鼠壁              |
| 33 | 武家屋敷、赤井邸や入交邸の門の形式は( )門です。   | 長屋               |
| 34 | 伊賀市のタイル製造会社の工場で作られた大型の( )タイルは、早稲田大学の大隈講堂にも使われていました。                               | テラコッタ            |
| 35 | 作家・横光利一は、上野の三重三中(現・上野高校)に学びましたが、その頃の体験を題材に青春の思い出を綴った小説の題名は？                       | 雪解               |
| 36 | 三重県で最大の古墳は伊賀市にあるのは？   | 御墓山古墳            |
| 37 | 三重県最古で飛鳥時代に彫られた仏像が発見されたお寺は？   | 見徳寺              |

|    |   |         |
|----|---|---------|
| 38 | 伊賀鉄道「市部駅」の近くにある、平安時代によく歌に詠まれた森は何と何？   | 垂園森と哀園森 |
| 39 | 織田信長による伊賀攻め(天正伊賀の乱)に際して、天正6年(1578)に伊賀攻めの拠点として、北畠信雄が家臣の滝川雄利に築かせた城は？  | 丸山城     |
| 40 | 倭姫命が伊勢に至る以前にしばらく鎮座されたので「元伊勢」と呼ばれる神社が伊賀にあります。それは( )神社です。   | 神戸      |
| 41 | 天正10年(1582)6月、織田信長が明智光秀に討たれる「本能寺の変」がおきました。この時堺に滞在していた徳川家康は僅かな手勢と共に三河に落ち延びました。この出来事は「神君伊賀越え」として知られますが、この時立ち寄ったお寺はどこ？ | 徳永寺     |
| 42 | 伊賀鉄道のマスコットキャラクターの名前は？   | ふくにん    |
| 43 | 伊賀鉄道の路線で唯一トンネルを潜る場所がありますが、それはどこですか？   | 桑町袴線橋   |
| 44 | 伊賀線の駅名を盛り込んだ歌「上野町」を作曲したシンガーソングライターは( )さんです。   | 西岡たかし   |
| 45 | 平氏一門で源頼朝の助命嘆願をした伊賀ゆかりの武士は？  | 平宗清     |
| 46 | 阿保の大村神社には地震を鎮める石が祀られていますが、その石は？   | 要石      |
| 47 | 東京にある伊賀忍者の名前に因んだ門は( )門です。   | 半蔵      |
| 48 | 松尾芭蕉が江戸で神田上水の改修工事の際、4年間住まいした水番屋が始まりといわれる庵は現在( )として史跡保存されている。  | 関口芭蕉庵   |
| 49 | 伊賀出身で、横浜開港の先駆者として横浜の繁栄の基礎をつくった人物は？  | 増田嘉兵衛   |
| 50 | 明治から昭和初期にかけて伊賀を中心に数々の事業を起こし、近代化の礎を築き、上野町長も務めた人物は( )である。   | 田中善助    |